

飢餓から救う。

SAVING LIVES CHANGING LIVES

未来を救う。



Contents

Prologue	2
Highlights 2020	3
寄付金と支援活動実績	7
代表的な支援活動実績	11
日本でできる取り組み	15



「食料支援はコロナと闘う底力となる」
皆様の永年のご支援に深く感謝申し上げます。

特定非営利活動法人
国際連合世界食糧計画WFP協会会長 安藤 宏基



2020年は国連WFPがノーベル平和賞を受賞する大変意義のある1年でした。この受賞によって食料支援が世界の平和を築く礎であると広く認められたことを誇りに思うとともに、これまで当協会を通じ、国連WFPを支えてくださった皆様の永年のご支援に深く感謝申し上げます。しかし、平和がなければ、飢餓ゼロとい

う世界的な目標を達成することはできません。そして、飢えがある間、私たちは決して平和な世界を達成することはできません。世界ではいまだに7億近い人々が十分に食べることができます。一人でも多くの人に食料を届けられるよう、今後とも皆様からの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

Prologue

私たちは、 食料が平和へと続く道だと 信じています。

ノーベル平和賞授賞式での
WFP国連世界食糧計画事務局長デイビッド・ビーズリーのスピーチより抜粋

今日、私は毎晩空腹のまま眠りについている6億9,000万人の人々のために、どのように協力して世界の飢餓を終わらせることができるのかをお話しできればと思います。危機は迫っています。

今回のノーベル平和賞は感謝以上のものです。行動を呼びかけるものです。多くの戦争、気候変動、政治的・軍事的武器としての飢餓の蔓延、そして世界的なパンデミックの蔓延によって、2億7,000万人が餓死に向かっています。彼らのニーズに対応できなければ、新型コロナウイルスの影響をはるかに上回る飢餓パンデミックを引き起こすことになります。

一方、現在の世界には400兆ドルの富があります。新型コロナウイルスのパンデミックの絶頂期にあっても、わずか90日で、さらに2.7兆ドルの富が生み出されました。そして、飢餓から3,000万人の命を救うために必要なのはたった50億ドルです。

私の多くの友人たち、そして世界中のリーダーたちが私に言いました。「あなたは何百万人もの人々の命を救う、世界で最も偉大な仕事をしている」と。

しかし、私はこう言っています。「私は、夜私たちが救った子どもたちのことを考えて寝るのではなく、救えなかった子どもたちのことを思い、泣きながら寝るのです。そして、十分なお金も、必要なアクセスもない時に、どの子が食べて、どの子が食べないか、どの子が生きて、どの子が死ぬかを決めなければなりません。その仕事をどう思いますか?」

私たちに誰が生きて誰が死ぬかを決めさせないでください。

このメダルに刻まれている「平和と兄弟愛」というアルフレッド・ノーベルの精神にのっとって、彼ら全員を食べさせてあげましょう。食は平和へと続く道です。



デイビッド・ビーズリーのスピーチ全文はこちら
<https://ja.wfp.org/news/wfp-chief-urges-world-use-its-wealth-prevent-famine-nobel-acceptance-speech>

飢餓パンデミックを食い止めるために。
ワクチン普及までの最大の特効薬は、食料です。



Yemen



Sudan



Myanmar



国連WFPの活動が ノーベル平和賞を 受賞

10月 - 国連WFP

国連WFPは「飢餓と闘う努力、紛争の影響を受けた地域の平和のための条件の改善への貢献、そして飢餓を紛争の武器としての使用を防ぐための原動力としての役割を果たした」ことに対して、2020年のノーベル平和賞を受賞しました。



資金が不足しています



2020年国連WFPは84億米ドルの資金を
調達することができました。しかし、こ
れは必要とされた額137億米ドルに対し、
53億米ドル不足しています。この資金
不足により、国連WFPの現地職員は支
援対象者の選択や支援量の削減など、苦
渋の決断を迫られています。

Report

アンパンマンとして
現地にとどまり食料支援を続けています。



バンガラデシュ事務所
中井 恒二郎

「後悔するな。まずはやってみよう」を合言葉に

どうしてこんな大変な時に戻ってきたの? ——2020年3月初旬、日本から赴任先バングラデシュ南東部のコックスバザールに戻ってきた私に同僚がそう聞きました。ちょうどバングラデシュでも新型コロナウイルスが広まり始め、100万人の難民キャンプにウイルスが広まつたら大変なことになると騒がれていた時期だったからです。

3月末にダッカの日本大使館から2度ほど帰国チャーター便の搭乗希望案内をいただきましたが、断りました。大変な時だからこそ途中で職務放棄できなかっただし、国連WFPの食料支援が届かなければ100万人のロヒンギヤ難民の命が危機に晒されてしまうと考えたからです。

前例のない事態に試行錯誤が続きましたが「後悔のないようまずはやってみよう」と新たな挑戦を続けました。その結果、政府と共にホストコミュニティ（難民を受け入れているキャンプ周辺地域）の貧困層57万人への食料と現金の配布を実施するなど、大きく実を結んだ活動もありました。

娘には
「パパはマントを付けていないけれども、
本当はアンパンマンで、
お腹がすいて困っている人たちを助けているんだ」と話しています。

難民たちが故郷に帰れる日がくることを願って

いまでも家族からは毎日のように電話がかかってきて、娘は「なんで家族のことを放っておいて他の人たちを助けなければいけないの!」と私を責めます。そのたびに私は娘にアンパンマンの話をしても「パパはマントを付けていないけれども、本当はアンパンマンで、お腹がすいて困っている人たちを助けているんだよ」などと話しています。

もちろん、新型コロナウイルス感染が収まつたら、日本に戻って家族と再会します。でも、こんな機会は人生の中でそんなに多くないとも思います。危機だからこそ私たちWFPが必要とされているし、だからこそアンパンマンパパはこの場にとどまって、任務を遂行していきたいと思います。

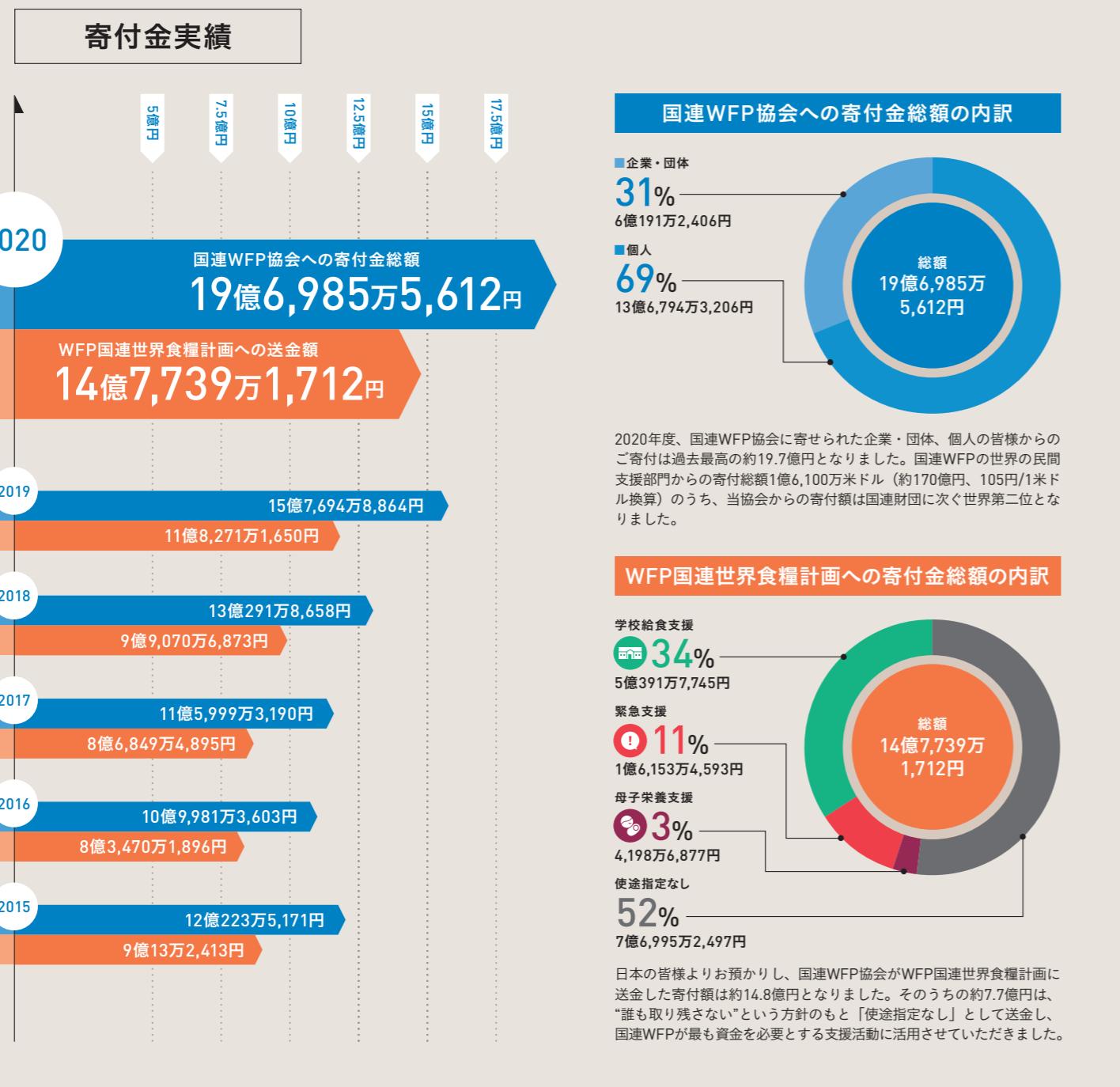
WFPの存在はバングラデシュの人々にも知られていて、子どもたちはWFPの車両を見かけるたびに手を振ってくれます。いずれ支援がなくとも難民たちが食料を手に入れられるように、そしていつの日か自分の故郷に帰れる日がくるように、今日も食料を届けています。



もっと読みたい方はこちら
<https://ja.wfp.org/stories/koronatodouuwfpribenrenzhizyuan>



2020年は多くの寄付をいただき、過去最高額を届けました。



国連WFP協会とは

特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会（国連WFP協会）は、飢餓をなくすことを使命にする国連唯一の食料支援機関であるWFP国連世界食糧計画の、日本における公式支援窓口です。WFP国連世界食糧計画の活動はすべて、各国の政府の拠出金や、企業・団体、個人などの寄付金でまかなわれており、国連WFP協会は、民間を対象とした募金活動や、企業・団体との協力関係の推進、広報活動

を通してWFP国連世界食糧計画の活動を支えています。

また、日本においては、「国連WFP」という総称を用いて、国連機関であるWFP国連世界食糧計画と、それを支援する認定NPO法人である国連WFP協会という2つの団体が協力して活動を行っています。国連WFP協会は、1999年に設立され、2005年より「認定NPO法人」に認定されています。

国連WFP協会の活動

日本から支援の輪を広げる取り組みをしています。

WFPチャリティー エッセイコンテスト2020



今年も開催されたエッセイコンテストでは「みつけた！わたしの元気ごはん」をテーマに過去最多となる22,905通の作品が寄せられました。協力企業からの寄付は2,061,450円となり、約6万8,700人の子どもたちに給食を届けました。特別審査員の竹下景子さん、ふなっしーさん、河本準一さんも参加した表彰式はYouTubeでの配信もされました。

「SDGsユーモイラスト展」を開催



支援企業の協力によって、国連WFP協会理事で、クリエイティブディレクターでもある本田亮氏による「SDGsユーモイラスト展」を首都圏の各地で開催しました。このイラストは持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴールを分かりやすく表現したもので、多くの方にSDGsと国連WFPの活動への理解を深めていただくことができました。

世界食料デーキャンペーン



食品ロス削減の取り組みを途上国の食料支援につなげるキャンペーン「ゼロハンガーチャレンジ食品ロス×飢餓ゼロ」を実施しています。2020年はSNSでの投稿やリツイートなどのアクション数が前年の3倍以上に達し、学校給食22万人分相当の寄付が集まりました。

新型コロナウイルス緊急支援



全世界で広がった新型コロナウイルスの感染拡大により、甚大な影響を受ける途上国の人々の命を守る為「新型コロナウイルス緊急支援」を実施。多くの個人、法人・団体の皆様から温かい寄付が寄せられました。

支援者の声



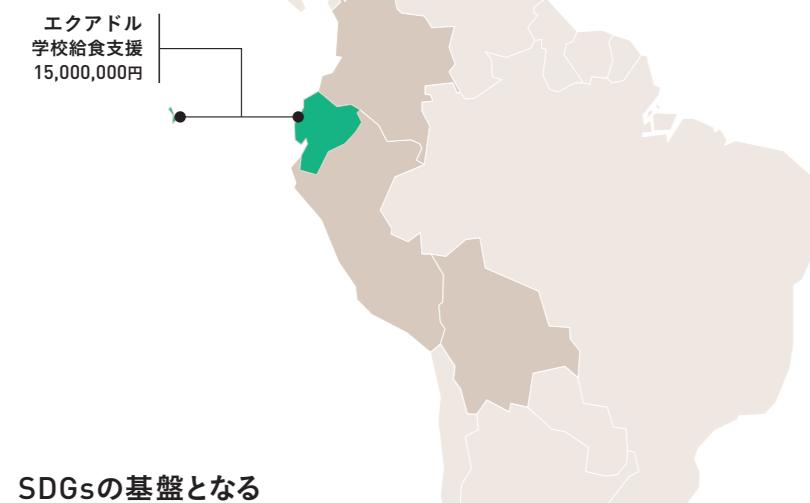
NPO法人志澤塾
塾長 香山廣紀 様

15年前の講演をきっかけに国連WFPの活動を知り、マンスリー会員としての寄付やチャリティーオークションを開催するなど、さまざまな支援に取り組んできました。2020年は新型コロナウイルスの影響で飢餓に苦しむ人が世界で急速に増えたため、緊急支援の寄付もしました。これによって子どもたちが飢餓から救われればと強く願っています。

国連WFPの支援実績

2020年は
84カ国1億1,550万人に
420万トンの食料を届けました。

■ 国連WFPの支援実施国
国連WFP協会からの寄付送金国
■ 学校給食支援 ■ 緊急支援 ■ 母子栄養支援

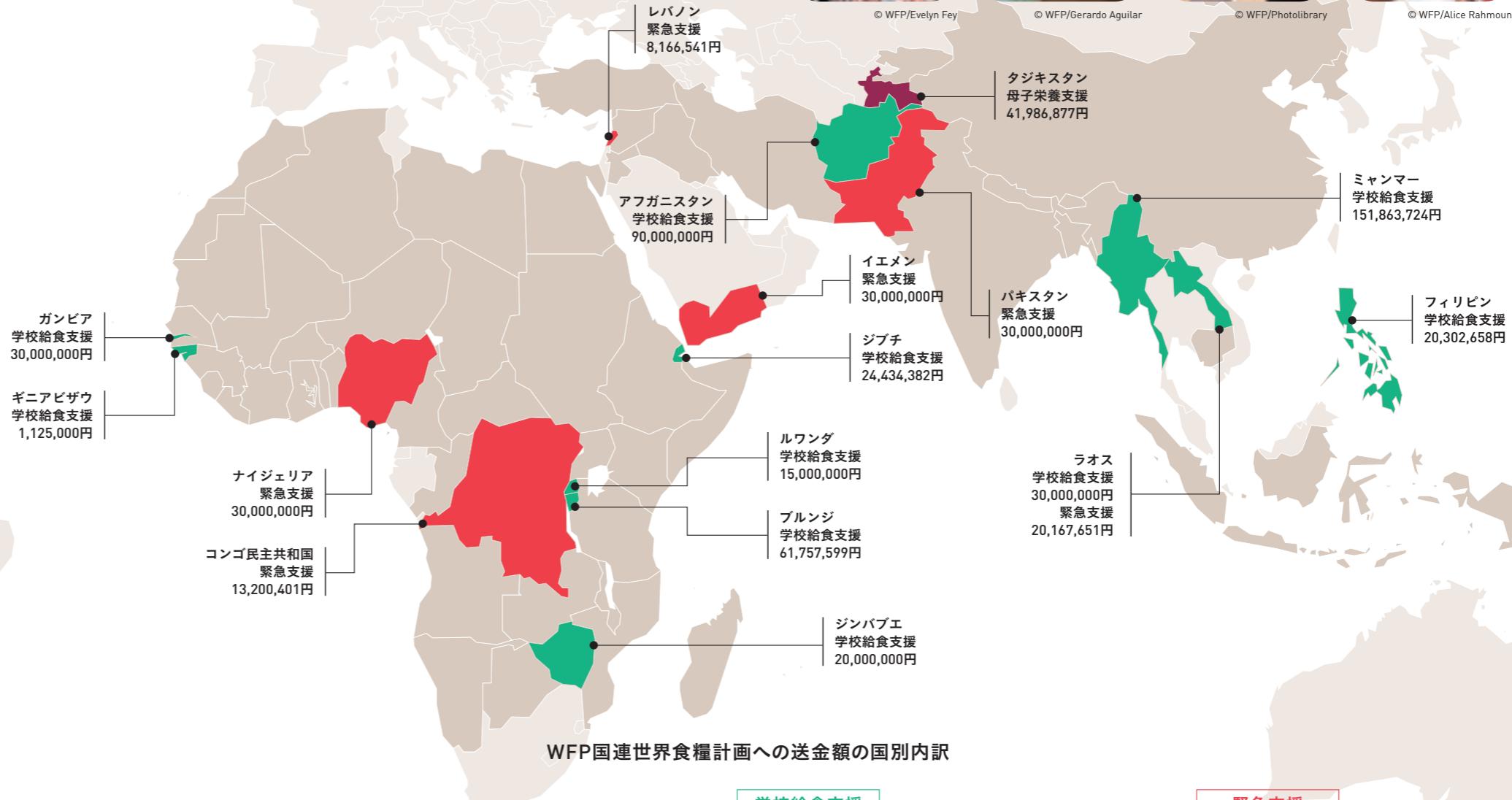


SDGsの基盤となる
目標2「飢餓をゼロに」の達成に向けて

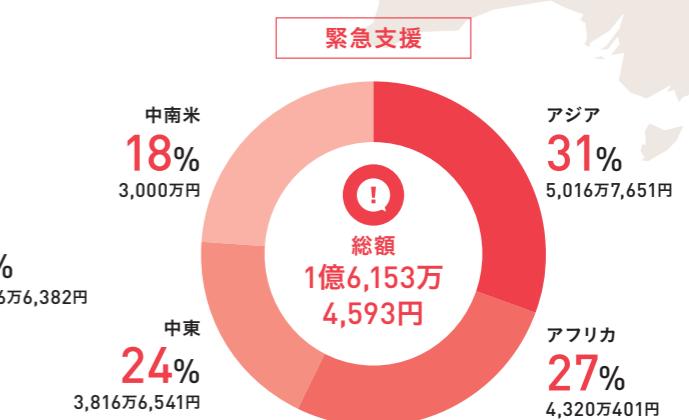
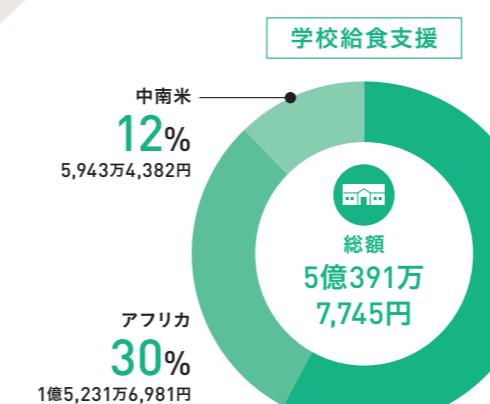


「持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」は、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「質の高い教育をみんなに」など、2030年までに達成すべき17の国際社会の共通目標をまとめたものです。国連WFPは、目標2「飢餓をゼロに」が他の目標達成の基盤にもなるとの考え方のもと、パートナーシップを通じて活動し、全てのSDGsの達成に貢献しています。

Thank you for your support!



WFP国連世界食糧計画への送金額の国別内訳



国連WFPが活動している世界84カ国の中でも、日本の民間の皆様からの支援を必要としている国やプロジェクト、ご支援者の皆様のご指定に合わせた国、特に新型コロナウイルスの影響によって緊急支援を要している国や地域に送金しました。

5つの柱で“飢餓ゼロ”の達成に取り組んでいます。



学校給食支援

School Feeding

2020年支援実績

59
カ国
1,500
万人

関連するSDGs



学校給食支援は子どもの栄養状態を改善し、勉強への集中力を高めます。

特に家事のため家に留め置かれがちな女子の就学も促します。教育は国の安定と発展の礎です。



コロナ禍でも地産地消の取り組みを続行

国連WFPでは、提供する学校給食の食材に地元産の農作物を使う地産地消の取り組みをしています。これは、子どもたちの健康促進、給食の多様化、地元経済の活性化につながります。ザンビアでは、2019年の実証実験をもとに16州で34の水耕栽培用の畑を作り、その地元食材を24,200人の子どもたちの給食に使って栄養を強化しました。また、教育省と連携し、水耕栽培のマニュアルやガイドラインを策定し、教師、生徒、地域住民400人以上に水耕栽培のノウハウを伝えました。これによって子どもたちに菜園技術や環境を大切にすることの意識を醸成しました。

© WFP/Sophie Smeulders

教師が各家庭に給食を配達し 生活状況を確認

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ホンジュラスでも全国の学校閉鎖が命じられ、120万人の子どもたちに提供していた学校給食支援も停止されました。国連WFPとユニセフは協働でホンジュラス政府を支援するとともに、教師向けに食料配給のための安全手順を策定しました。教師たちは学校での密な状態を避けるためにバイクで各家庭に給食を配達し、その際、新型コロナウイルス感染対策を家族に教えるとともに、子どもたちと家族の生活状況などを記録して、適切な支援を受けられるようにしました。



シリアに住む10才のリラスちゃん

休校でも給食を
食べられるのは
とてもうれしいです!



© WFP/Hussam Al Saleh

好きな教科は算数で、大きくなったらお医者さんになりたいです（まだ、どんなお医者さんになるかは決めてないけれど）。だから、たくさん勉強をしなくてはいけないんです。新型コロナウイルスから私自身を守るためにマスクをつけているし、何かをしたら必ず手を洗います。咳をする時はひじで押さえます。学校の給食はとてもおいしくて大好きです。だから、休校でも給食を食べられるのがとても嬉しかったです。休校でずっと家にいるとき、先生や友だちはよく会いたくて、学校にとても行きたかったです。



緊急支援

Emergency Response

2020年支援実績

6,110
万人
(コロナ緊急支援を除く)

関連するSDGs



紛争や大災害が起きた時、まず必要とされるのが食料です。

国連WFPはいち早く被災した地域に入り、人々に生きのびるための食料を届けています。



台風による540万人の被災者を支援

2020年11月、フィリピン諸島で強力な台風が発生し、多くの人々が被災しました。国家災害リスク軽減・管理評議会の報告によると農業被害額は1億9,400万米ドル。政府は緊急支援のために人道支援団体を招聘し、国連は迅速にニーズを分析しました。国連WFPも分析に参加し、最も被害の大きかった地域の食料安全保障と生活状況を把握し540万人を支援することを目的とした「人道的ニーズと対応計画」を立ち上げました。国連WFPは2万世帯以上に食料を購入するための現金支給と、女性や子ども、障がい者のいる世帯を中心に被災した家族を支援しました。



スーダンへ流入したエチオピア難民へ 食料や人道的支援物資を提供

過去数十年で最悪と言われた洪水や、新型コロナウイルスの感染拡大、増加する国内避難民などの課題が山積する中、11月に勃発したティグライ州（エチオピア）での戦闘によってエチオピアの難民56,000人以上が着の身着のままの状態で到着しました。国連WFPは政府やパートナー団体と協力し、食料や人道支援物資を貯蔵する倉庫を設営。通信機器やインターネットを配備し、難民キャンプで緊急支援を開始。レセプションセンターでは到着した難民へ温かい食事や高カロリーリビスケットを提供し、キャンプ内では自炊ができるよう、レンズ豆や油、塩などを配給しました。

4人の子どもを持つシングルファーザーのアリさん

新型コロナウイルスとベイルートの爆発事故で、生活が苦しくなりました。以前は車屋で仕事をしていましたが、爆発以来、兄も私も一日も働けていません。国連WFPから現金支援（250米ドル）を受け、それを食料の購入に充てています。また、ツナの缶詰などの食料が入った小包を受け取りました。国連WFPのお陰でなんとか家族に食事を与えることができています。



© WFP/Hasan Noureddine

VOICE



VOICE

2020年8月にレバノンの首都ベイルートで爆発が起り、約200名の死者と6,500人以上の負傷者が出て約30万人が住む場所を失いました。爆発前からの食料危機に加え、新型コロナウイルスでひっ迫する病院で患者の受け入れが困難となるなど、保健衛生の面からも危機的状態に陥りました。

母子栄養支援 Nutrition

2020年支援実績

51
カ国
1,730
万人

関連するSDGs



胎児から2歳までに十分な栄養を摂れないと、身体や脳の発達が遅れ、その影響は生涯に渡る恐れもあります。
国連WFPは妊産婦と乳幼児の栄養支援を強化しています。



© WFP/Alejandro Arriola

子どもたちの栄養不良の治療に向けて 地域の30の団体に資金を提供

新型コロナウイルスの流行が貧困層の経済状況に大きな影響を与えたため、グアテマラでは、19,945人の子どもたちが急性栄養不良と診断されました。急性栄養不良は、栄養価の高い食事を十分に摂れていないことが原因です。これを受け、2020年7月に政府主導のプロジェクト「栄養と健康の団体」が設立され、地元の女性たちに急性栄養不良の症状を伝える研修を行いました。国連WFPは、このプロジェクトを通じて設立された地域の30の団体（保健省・食料安全保障・栄養事務局が推進）に資金を提供しました。

栄養や授乳の知識など 実践的な情報をオンラインで提供

栄養状態を改善するには食料支援だけでなく、健康のためによい食事を自ら選択するなど、受益者の考え方や行動を変容させる必要があります。そこで国連WFPでは、テレビ番組やSNS、ポスターなどを使ったコミュニケーションを通じて人々の行動変容を促す、社会的および行動変化のコミュニケーション（SBCC）を取り入れています。その一環として、インドでは、妊娠中の女性に向けて、新型コロナウイルスの予防方法、妊娠中の食事法、健康と栄養などに関するビデオを複数の現地語で作成・公開しました。これは職員が受益者と接触することなく必要な情報を届けることにもつながりました。



© WFP/India

VOICE

生後2週間でお母さんを病気で亡くしたマラウイのチンド君は、生後3ヶ月で栄養不良の状態となりました。そこで叔父のワイソンさんが地域の保健センターに連れていき、国連WFPからスーパーシリアル（栄養強化粉）をもらいおかげにして食べさせました。

チンド君を支えた叔父のワイソンさん
栄養価の高い食べ物が効果を発揮しました。以前はチンドはただ座っているばかりで活動的ではなかったのですが、今は歩けるようになりました。私のことも笑顔で認識してくれています。これからも健康で大きく成長してくれるることを願っています。



© WFP/Francis Thawani

自立支援 Resilience Building

2020年支援実績

49
カ国
770
万人

関連するSDGs



国連WFPは、職業訓練やインフラ整備などの対価として食料等を支給しています。
中長期的に、住民自身が災害に強い地域づくりや、食料不足の解消に取り組むよう促します。



© WFP/Benoit Lognone

持続可能な地域づくりのために 小規模農家を支援

国連WFPは道路や灌漑の整備など地域の住民に積極的に町づくりに参加してもらい、その労働の対価として現金支給をしています。マリでは特に小規模農家の支援に力を入れており、2020年はパンデミックの影響で限定的ではあったものの、36,756人（女性：14,702人、男性：22,054人）の小規模農家を支援しました。現在は国連WFPの支援食料の30%を地元の小規模農家から調達できるようになりました。輸入への依存を減らし、小規模農家へ収益をもたらし、食料と栄養の安定的な確保につながるよう、持続可能な農業システムを作るべく支援を続けています。

ロジスティクス支援 Supply Chain

関連するSDGs



国連WFPは食料支援とともに、輸送や物流といったロジスティクス、および情報通信の分野において人道支援機関の中でリーダーの役割を担っています。

サプライチェーンと ロジスティクスの知見を活かし 保健医療・人道支援活動をサポート

新型コロナウイルスによって世界のサプライチェーンと商業輸送市場に深刻な影響が出たことを受け、2020年において国連WFPは広範なサプライチェーン能力とロジスティクスの専門知識を活用し、保健医療・人道支援活動を支援しました。9拠点にハブ空港を設け、424団体、27,866人のヘルスワーカー、人道支援団体職員を68の目的地へ運び、フライト数は1,510にのぼりました。また、173の国へ72の団体の物資145,500㌧の貨物を運びました。



© WFP/Pixel Prod

企業の皆様の支援を通じて、一般の方々が身近に始められる食料支援の取り組みが広がっています。

1 レッドカップキャンペーン商品を買う

国連WFPの学校給食支援のシンボルである「レッドカップ」のロゴ付き商品を購入すると、売り上げの一部が企業から寄付されます。

詳細はWEBへ!



飢餓から救う。
未来を救う。
WFP
国連世界食糧計画

レッドカップキャンペーン参加企業

食料品	(株)あさくま	アサヒ飲料(株)	(株)あじかん	イカリソース(株)	(株)イズミクリエーション	(株)一榮食品	(株)大井川茶園	カンロ(株)	
日用品	キャンベルジャパン(株)	キューピー(株)	共立食品(株)	(株)湖池屋	昭和産業(株)	(株)真誠	全国農協食品(株)	泉南乳業(株)	トップ卵(株)
その他	アドベンチャーグループ	(株)グラム/Q-pot.	(株)日曜社	中山福(株)	(株)ブレーリードッグ	丸真(株)	(株)ワコウ		

協力企業が増えています

レッドカップキャンペーン参加企業数
(社)



年	企業数
2012	7
2013	17
2014	17
2015	20
2016	23
2017	24
2018	25
2019	29
2020	39

2 募金箱へ寄付

店頭や街頭、イベントなどで設置された募金箱からご寄付いただけます。

募金箱設置企業

株式会社朝日ネット／コネクシオ株式会社／株式会社セブン＆アイ・フードシステムズ／ソフトバンク株式会社／株式会社大創産業／株式会社日本アクセス／日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社／一般社団法人日本フードサービス協会／株式会社ファミリーマートなど

ファミリーマート 店頭募金箱

3 ポイントやカタログを通じた支援

クレジットカードやポイントカードのポイントを寄付したり、カタログギフトで商品の代わりに寄付を選択したりすることができます。

支援実施企業

アメリカン・エキスプレス・インターナショナル,Inc./株式会社エボスカード/株式会社クレディセゾン/株式会社ジェーシービー/大和証券株式会社/株式会社高島屋/三井住友カード株式会社/三菱UFJニコス株式会社/リンクル株式会社など

寄付付きクーポン



日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社では、2019年に続き、売り上げの一部が寄付となるチャリティークーポンをチラシや公式アプリで配信。約587万人以上の子どもたちに給食を届けることができました。

4 株主優待を通じた支援

株主様 ご支援企業様 国連WFP



株主優待品の代わりに寄付を選ぶ 相当額をまとめて寄付 国連WFPの食料支援に

企業の株主優待の中には、優待品に代わって「国連WFPへの寄付」を選択できることもあります。そうした支援を実施している企業の一つ、日本ハム株式会社 総務部の西畠友架子様にお話を伺いました。

interview

株主様のご厚志を届ける

日本ハム株式会社
総務部 西畠友架子 様

当社では、国連WFPの食料支援活動の趣旨に賛同したこと、そして「社会貢献」に対する株主様の関心が高いことから、2012年より当社の「選べる株主優待」に国連WFPへの支援を加えています。現在、年に2回実施される株主優待のなかで年間延べ400名を超える株主様に寄付をお選びいただいている。

ニッポンハムグループは、企業理念の一つとして「食べる喜び」をテーマに掲げ、食を通じて社会に貢献する様々な活動を展開しています。世界的な人口増や気候変動などに伴い、たんぱく質の供給難が予測されるなか、当社では、たんぱく質の安定調達と供給を目指すとともに環境や人権・動物福祉などの社会面に配慮した取り組みを実施しています。

今後も「国連WFPへの寄付」という形で選択された株主様のご厚志をお届けできるよう、株主優待を通じた支援にお手伝いできればと思っております。

その他、株主優待で支援を実施する企業

キッコーマン株式会社/新晃工業株式会社/株式会社中村屋/日清食品ホールディングス株式会社/日本証券業協会など

評議員(395社・団体)をはじめ、多くの企業、団体の皆様からご寄付をいただきました。皆様からのあたたかいご支援に、心より御礼申し上げます。

給与天引き・マッチングプログラム

国連WFPの活動に賛同する社員の皆様の給与から、定期的に一定額を差し引いた寄付や、社員の寄付に企業から同額を加えるマッチング寄付をいただきました。

社員参加型の支援

社会貢献につながる社内での取り組みを通じての寄付や、社員の皆様の行動に対してマッチング寄付をする形でのご支援をいただきました。

国連WFPコーポレートプログラム

年間一定額のご寄付をいただき、継続的に国連WFPの活動にご協力いただくパートナーシップです。

パートナー



株式会社カネカ

宗教法人松緑神道大和山

日清食品ホールディングス
株式会社

株式会社ファミリーマート

日本生活協同組合連合会

コントリビューター



2020年に100万円以上のご寄付をいただいた企業・団体の皆様

- ・アサヒ飲料株式会社
- ・株式会社朝日ネット
- ・アドヴェンチャーホールディングス株式会社
- ・アメリカン・エキスプレス・インターナショナル, Inc.
- ・アルフレッサ ホールディングス株式会社
- ・伊藤忠商事株式会社
- ・伊藤忠プラスチックス株式会社
- ・株式会社SMBC信託銀行
- ・株式会社エポスカード
- ・株式会社オフィス・カラーサイエンス
- ・株式会社カスミ
- ・株式会社カネカ
- ・株式会社河本総合防災
- ・関東総業株式会社
- ・カシロ株式会社
- ・キッコーマン株式会社
- ・キヤンペルジャパン株式会社
- ・株式会社Q'sfix
- ・キューピー株式会社
- ・共立食品株式会社
- ・株式会社クレディセゾン
- ・桑名エンヂニアリングプラスチック株式会社
- ・株式会社ケアメディカル
- ・株式会社湖池屋
- ・コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
- ・国際ソラチミスト金沢
- ・国連WFPサポーターズなごや
- ・コネクシオ株式会社
- ・シオノギ社会貢献支援会
- ・ジャパンボーキング株式会社
- ・宗教法人松緑神道大和山
- ・昭和産業株式会社
- ・新晃工業株式会社
- ・真如苑
- ・3909合同会社
- ・一般財団法人世界聖典普及協会
- ・株式会社セゾン情報システムズ
- ・株式会社セブン＆アイ・フードシステムズ
- ・全国農協食品株式会社
- ・泉南乳業株式会社
- ・株式会社大創産業
- ・大和証券株式会社
- ・株式会社高島屋
- ・DSM株式会社
- ・株式会社DINOS CORPORATION
- ・東亜道路工業株式会社
- ・東海農産株式会社
- ・特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International
- ・コネクシオ株式会社
- ・シオノギ社会貢献支援会
- ・ジャパンボーキング株式会社
- ・宗教法人松緑神道大和山
- ・昭和産業株式会社
- ・新晃工業株式会社
- ・真如苑
- ・3909合同会社
- ・一般財団法人世界聖典普及協会
- ・株式会社セゾン情報システムズ
- ・株式会社セブン＆アイ・フードシステムズ
- ・全国農協食品株式会社
- ・日本水産株式会社
- ・日本生活協同組合連合会
- ・日本ハム株式会社
- ・一般社団法人日本フードサービス協会
- ・日本労働組合総連合会
- ・野村ホールディングス株式会社
- ・ハウス食品グループ本社株式会社
- ・株式会社ハローデイ
- ・日立健康保険組合
- ・トップガル株式会社
- ・シオノギ社会貢献支援会
- ・ジャパンボーキング株式会社
- ・宗教法人松緑神道大和山
- ・昭和産業株式会社
- ・新晃工業株式会社
- ・真如苑
- ・3909合同会社
- ・一般財団法人世界聖典普及協会
- ・株式会社セゾン情報システムズ
- ・株式会社セブン＆アイ・フードシステムズ
- ・全国農協食品株式会社
- ・三井UFJニコス株式会社
- ・株式会社明光ネットワークジャパン
- ・株式会社明治
- ・明治ホールディングス株式会社
- ・ヤフー株式会社
- ・有楽製菓株式会社
- ・ユニー株式会社
- ・立正佼成会 一食平和基金
- ・リンベル株式会社
- ・株式会社ロッテ
- ・株式会社ワコウ

(五十音順)

2020年度決算報告

活動計算書

2020年1月1日から2020年12月31日まで

科目	金額(単位:円)
I 経常収益	
1 受取会費	78,680,000
2 事業収益	11,068,603
3 受取寄付金	1,969,855,612
4 受取助成金等	103,830,000
5 その他収益	6,599,096
経常収益計	2,170,033,311
II 経常費用	
1 事業費	(1)人件費 67,388,346 (2)その他経費 2,016,664,972 事業費計 2,084,053,318
2 管理費	(1)人件費 17,098,565 (2)その他経費 15,358,727 管理費計 32,457,292
経常費用計	2,116,510,610
経常外費用計	
当期経常増減額	53,522,701
税引前当期正味財産増減額	53,522,701
法人税、住民税および事業税	74,500
当期正味財産増減額	53,448,201
前期繰越正味財産額	193,655,647
次期繰越正味財産額	247,103,848

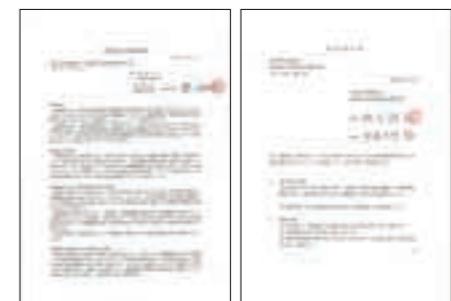
※「1 事業費 (2) その他経費」には寄付金支出が含まれます。

活動における法令や指導等の遵守

国連WFP協会では飢餓問題の最新状況のご案内とご寄付のお願いを目的に、関連各所の指導・許可を受け「駅前や商業施設などの街頭キャンペーン」を、また個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）を遵守し「ダイレクトメール（DM）の送付」を実施いたしております。より多くの方に支援の輪をひろげるために、ご理解とご協力をお願いいたします。

情報公開と監査報告

国連WFP協会は、法人の監事が内部監査を行うとともに、監査法人に依頼して外部監査を受けています。事業報告書や財務諸表および財産目録は、所轄庁である横浜市に提出され、またウェブサイトにも掲載されています。



役員一覧

敬称略 五十音順 ※2021年4月1日現在

会長 安藤 宏基	日清食品ホールディングス株式会社 代表取締役社長・CEO
理事 忍足 謙朗	WFP国連世界食糧計画 元アジア地域局長
同 小林 文彦	伊藤忠商事株式会社 代表取締役副社長執行役員CAO
同 近藤 正樹	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社 代表取締役社長
同 杉田 浩章	株式会社ボストン コンサルティング グループ マネージングディレクター & シニア・パートナー
同 鈴木 邦夫	特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会 事務局長
同 本田 亮	クリエイティブディレクター / 環境マンガ家
同 松江 勝美	公益財団法人横浜市国際交流協会 元常務理事
同 烏家 直絵	WFP国連世界食糧計画 日本事務所 代表
監事 横谷 隆夫	公認会計士・税理士
同 斎藤 史郎	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 顧問



※紙面の関係から要約版といたしました。

詳細は当協会ホームページにてご覧いただけます。

<https://ja.wfp.org/jawfp-annual-report>



SNSでも情報を配信しています

国連 WFP ストーリーズ

<https://ja.wfp.org/stories>

 @WFP_JP  @WFP.JP  wfp_japanoffice / jawfp_official  国連WFP

国連WFP協会

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜6F
TEL 0120-496-819 受付時間 9:00~18:00 (通話料無料・年始を除く年中無休)

公式ホームページ
<https://ja.wfp.org/>

